

## 「マルチステークホルダー方針」

当社は、経営理念「Heart to Heart」のもと、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的な、賃金の引上げについてはベースアップと長時間労働是正の実現を狙いとして、環境に合わせた社員の生活を守る制度への改定に取り組めます。

当社では経営理念「Heart to Heart」のもと、国籍・性別問わず人材を育成・採用する「人材の多様性」、教育体系及びキャリアパスを定め年代に合わせた研修を実施する「人材の育成」、入社から継続的なキャリア支援をする「社内環境整備」等、企業の成長に不可欠な人的資本への投資を続けております。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日  
【2023年7月6日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL  
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/35699-19-00-kanagawa.pdf>】

#### 3. その他のステークホルダーに関する取組（任意記載）

当社は、感謝の心を持って、顧客をはじめ、株主、取引先などとの密接なコミュニケーションの強化に全力で取り組み、健全で良好な関係維持に努めます。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和6年2月7日